

べついん便り

第1号



①報恩講厳修 | ②墓地・駐車場整備について | ③机・椅子の寄贈 | ④ご遠忌・修復進捗 | ⑤職員体制

①報恩講 厳修

2024年12月9日～11日にかけて、宗祖親鸞聖人のご命日法要である報恩講を厳修しました。東本願寺お鍵役ご参衆のもと静岡県内各地の寺院から僧侶が集まり、雅楽団体「自然楽会」の雅楽演奏入りで、賑々しく法要が勤まりました。

◆2024年度 静岡別院報恩講 特色

①雅楽団体「自然楽会」による雅楽演奏入り法要

登呂遺跡をモチーフに作られている静岡別院本堂。建物の構造上、音が大変綺麗に響きます。集まった県下僧侶達の声明に加え、美しい雅楽の音色が法要を彩りました。臨場感のある法要に来年もぜひ足をお運び下さい。



②法話（瓜生 崇氏：滋賀県 玄照寺住職）

プロフィール：1974年、東京都生まれ。大学在学中に浄土真宗親鸞会に入会、同講師部にて12年間の活動後、脱会。脱会後にIT企業や印刷会社のシステムエンジニアを経て、2011年に住職就任。脱会後はカルトの脱会支援活動に尽力するほか、大学や高校、寺院などでカルト問題啓発のための講演をしている。大阪大学キャンパスライフ健康支援センター招へい教員。真宗大谷派青少年センタースタッフ。（『法蔵館HP』より抜粋）



③帰敬式・・・法名を頂く儀式。別名「おかみそり」とも言われ、「仏」「法」「僧」の三宝に帰依し、宗祖親鸞聖人が明らかにされた「教え」に自らの人生を問いたずね、真宗門徒として新たな人生を歩み出すことを誓う大切な儀式です。本来、法名は「生前」に頂くものです。毎年、静岡県下寺院を通じて受式希望者を募っています。儀式は鍵役（※）を本山からお呼びし執行します。（※東本願寺の両堂に奉仕し儀式などで門首を補佐する役職。親鸞聖人の血統を受け継ぐ者が職務を受け継ぐ）



②墓地・駐車場の整備工事について

2024年10月～12月にかけて**墓地・本堂裏駐車場の整備工事**を行いました。

墓地につきましては、老朽化した桶置き場・桶・水場を新調。墓地通路は、傾斜をつけたインターロッキング施行により、雨水の冠水を防ぎます。

本堂裏駐車場にはアスファルトを敷き、車止めブロックを設置。植木を取り除き、フェンスを取り付けました。以前より快適にご利用いただけるかと思いますので、ぜひご利用ください。（※こちらの工事費は「静岡別院墓地積立金会計」より支出しており、募財をお願いすることはございません。）



③机・椅子の寄贈について

高机と椅子を設置してほしいと各方面よりお声をいただいておりますが、このたび、静岡別院門徒会様より机（12台）と椅子（36脚）を寄贈いただきました。今後は法事のお齋の席や研修会、会合等、快適にご利用いただくことができます。門徒会の皆様、誠にありがとうございました。

なお、お部屋の利用に関してはお気軽に静岡別院【☎054-253-1737】までお問い合わせください。



④ご遠忌・修復事業の進捗について

現在、ご遠忌実行委員会では、ご門徒の皆様よりお預かりしたアンケートと、静岡県下各寺院よりいただいたご意見を元に協議を重ねております。なお、修復事業に関して、以下のご意見を多数いただきました。

- ・事業縮小、募財減額について
- ・本堂改修について
- ・駐車場増設について

※墓地・水場の整備について（工事済み）

これらのご意見を踏まえ、現在、委員会で再協議中です。進捗状況の詳細については後日お知らせいたします。引き続き、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

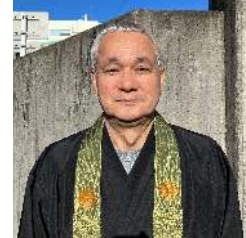
⑤職員体制について（2025.1月現在）

【輪番】 熊谷 法昭（くまがい のりあき）

所属寺：藤枝市 蓮生寺（前住職）

任期：2024年11月1日～2026年10月31日迄

担当：業務統括・儀式に関する業務



【列座】 大淵 貫綜（おおぶち かんそう）

所属寺：浜松市 芳蘚寺（衆徒）

任期：2019年12月16日～

担当：儀式に関する業務・事務補佐



【会計】 別符 浩瑛（べっぷ こうえい）

所属寺：静岡市 西敬寺（副住職）

任期：2023年7月1日～

担当：会計業務全般・事務全般



真宗大谷派東本願寺 静岡別院
〒420-0028 静岡市葵区屋形町10 ☎054-253-1737